

Information【増刊号とは】

OralStudioは、日本最大規模の歯科専門家向けポータルサイトで学術、製品、臨床動画、各種セミナー等の情報をWeb上で提供中。同時に、全国の先生方とネットワークを構築し様々な臨床評価を行っています。増刊号ではその一端をご報告します。

■ ビューティセム SA 臨床評価実施



2013年より発売が開始された松風ビューティセムSAは、練和しやすいペースト性状やプライマーなしで様々な被着体を使用できる接着性能に加え、Giomerとしての特徴も併せ持っています。このためセメント層からマルチオンがリリースされ、

不潔域になりやすい歯肉縁下付近でもプラークの付着を防ぐ効果が期待されています。

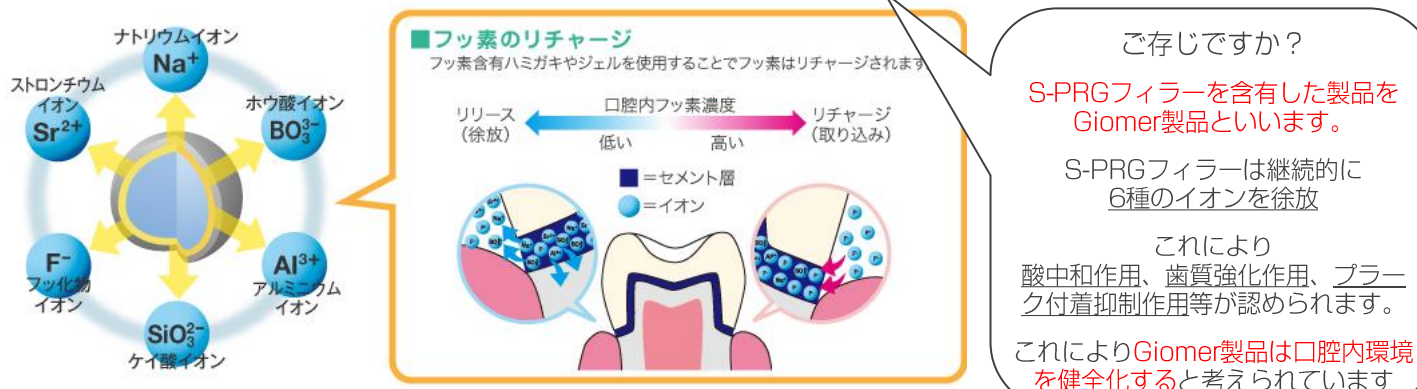
OralStudioでは、**35名の臨床評価Dr.の協力**を得て当材料の短期臨床評価を行いました。長期のin vivoデータがないためあくまで製品の使用感にとどまりますが、皆様の臨床のご参考になれば幸いです。

■ ビューティセム SAとは？

① 前処理不要の合着用レジンセメント（陶材除く）



② 口腔内環境 健全化に寄与するGiomer製品 (S-PRG filler inside)



③ 3色、2タイプのラインナップ



シェードは上記の3種類。今回の臨床評価は、アイボリーで行いました（上図）。

本体は、ハンドミキシングとオートミキシングの2タイプあります（右図）。



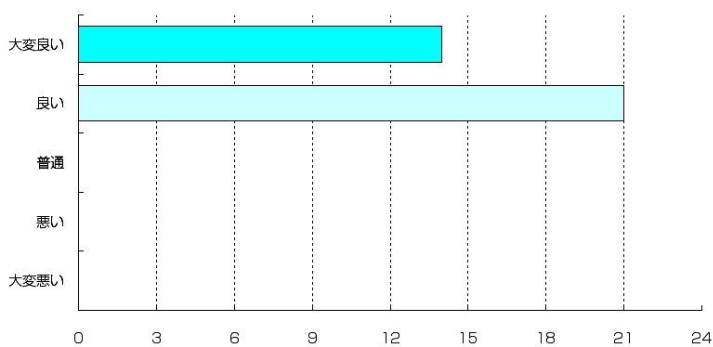
ハンドミキシングタイプ 9ml



オートミキシングタイプ 5ml

ビューティセム SAの臨床評価

ペースト性状はいかがでしたか？



全てのDr.が「大変良い」「良い」と回答。**ペースト性状に対する評価は、Dr.の好みによらず高い結果**となりました。これは練和性や操作性に大きく影響するポイントなので、非常に重要です。

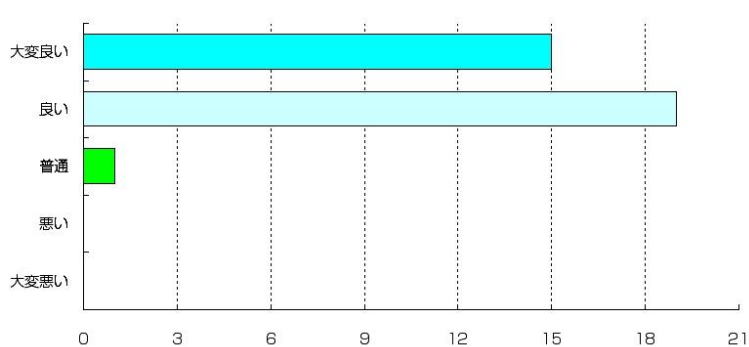
■「大変良い」と回答したDr.のコメント

柔らかく、無駄なタレがない。
伸びが良い。

■「良い」と回答したDr.のコメント

練和しやすい。
ややべとつき感があるが、総じて柔らかく伸びも良いため扱いやすいと感じた。

練和性はいかがでしたか？



ほぼ全てのDr.が「大変良い」「良い」と回答。適切なペースト性状により**練和性もDr.の好みによらず高い結果**となりました。また複数のDr.より、**DHやアシスタントから「練るのが楽」と言われた**とコメントを頂きました。

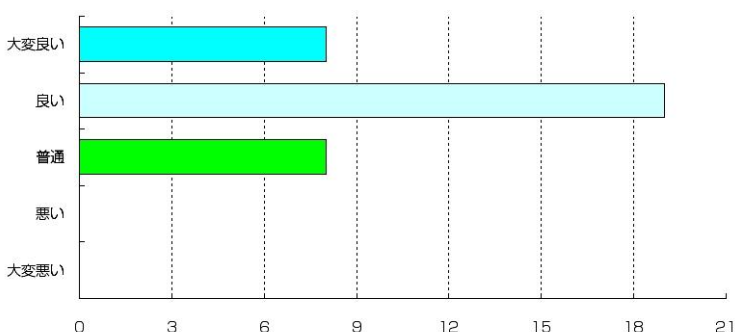
■「大変良い」と回答したDr.のコメント

軽く、アシスタントに大変好評であった。
性状もよく、操作しやすい。
練るのがすごく楽。スタッフも大喜び。
スタッフの評価が、他社の同系列のセメントより良かった。

■「良い」と回答したDr.のコメント

手練和のみの使用であったが、柔らかく練りやすく素晴らしい。

臭いや刺激性はいかがでしたか？



約80%のDr.が「大変良い」「良い」、23%のDr.が「普通」と回答。「普通」と回答されたDr.も、コメントをみると「問題ない」との理由で回答されているようです。**臭いや刺激性については問題ない**といえます。

■「大変良い」と回答したDr.のコメント

気になることは全くなかった。

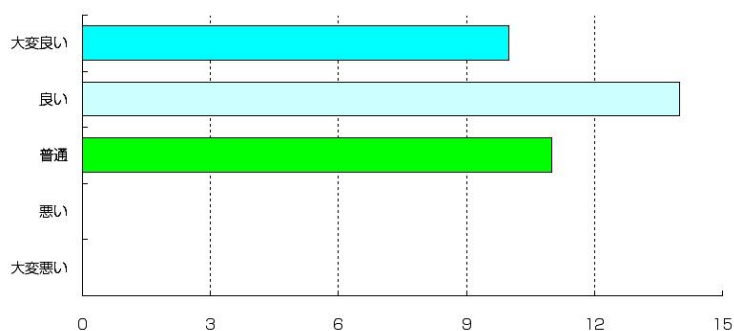
■「良い」と回答したDr.のコメント

装着後の刺激痛は出ていない。また、臭いや刺激は気にならない。

■「普通」と回答したDr.のコメント

人によっては「良い香り」という者と「なんか臭う」という者がいる。あくまで主観の問題。特にどうという事無し。

操作時間はいかがでしたか？



約70%のDr.が「大変良い」「良い」と回答。「普通」と回答されたDr.が31%おられましたが、前問の「臭いや刺激性」と同様に問題がないことの表れです。**ロングスパンブリッジにも余裕をもって使用でき、またある程度光照射で重合をコントロールできるため便利**です。

■「良い」と回答したDr.のコメント

作業場所の明るさによって、若干変化すると感じた。

硬化が早すぎることもなく十分な操作時間があり、最終的には光硬化によって重合を開始させられるので、満足な使用感だ。

■「普通」と回答したDr.のコメント

ロングスパンのブリッジでも単冠4本でも困らなかった。



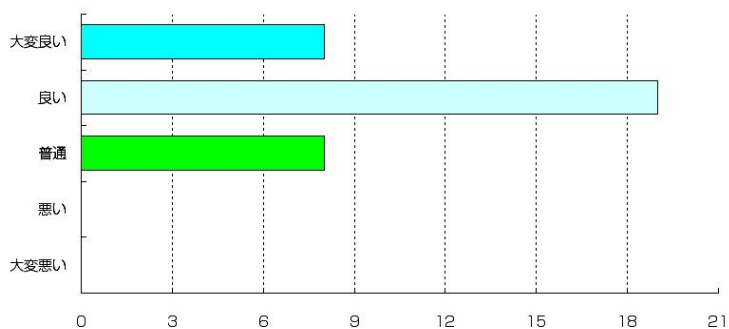
OralStudioでは オリジナルの
歯科器材 説明 動画を配信中！

ビューティ
セム SA
製品情報
Check!



スマホでアクセス

色調はいかがでしたか？



約80%のDr.が「大変良い」「良い」と回答。当セメントには、3種類のシェード（クリア・アイボリー・オペーク）があり、今回臨床評価に供したのは「アイボリー」です。当セメントのアイボリーは象牙質に近似した色調で、一般的なセメンテーションにおいて良好な使用感であったようです。



クリア 透明性が高く、審美性を気にされる場合におすすめです。

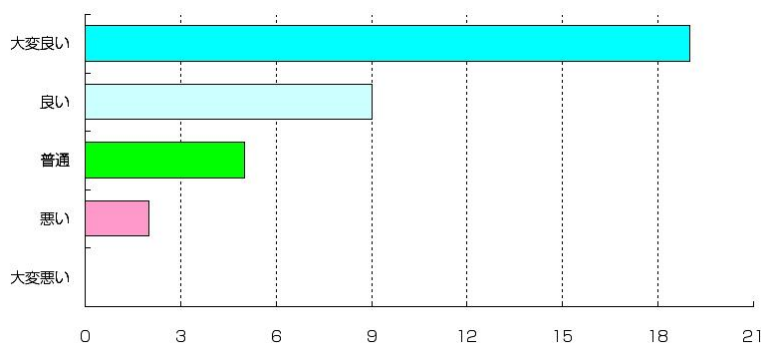
アイボリー 象牙質に近似した色調です。

オペーク 隠蔽性の高い不透明な色調です。金属等の色調を遮蔽したい場合におすすめです。

■「大変良い」と回答したDr.のコメント
試用範囲内での不都合は感じなかった。

■「良い」と回答したDr.のコメント
周囲になじみやすく気にならないが、歯質についた所は見にくい。

除去性はいかがでしたか？



ほぼ全てのDr.が「大変良い」「良い」、2名が「悪い」と回答。今回「アイボリーシェード」のセメントを使用し評価を行いましたが、セメント色が歯質と近似しているため、余剰セメントを見落とし除去に苦心されたケースがあるようです。また、近年かなりシャープに硬化する光重合型レジンセメントが登場してきたため、当セメントの硬化反応速度が遅いと感じた方もおられたようです。

■「大変良い」と回答したDr.のコメント
他社の「余剰の除去性をウリ」にしている製品を使ってきたが、ビューティセム SAは、今まで使ったセメントで一番良い。

光照射時間が適切であると、余剰セメント除去が容易であった。

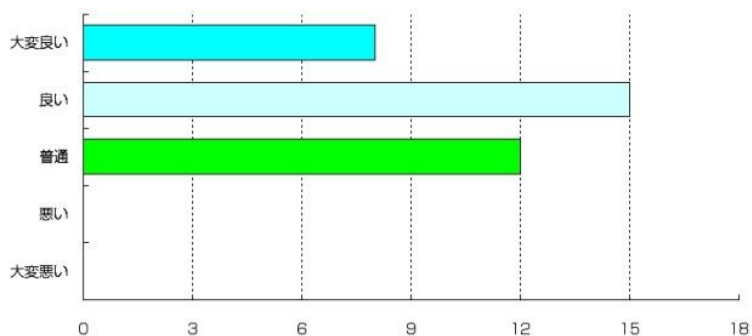
■「良い」と回答したDr.のコメント
他社同系列製品の光でシャープな硬化をウリにしている製品と比較すると、当製品の光照射における硬化反応が鈍い気がする。

■「普通」と回答したDr.のコメント
ぺりっとはがれたが、余剰セメントが見にくい。余剰セメントに2秒間あてるとちょっと硬すぎるかな?と感じた。

光硬化させない場合の除去性も悪くないと思ったので、こちらの方がこの商品の場合はいいかないと個人的には思う。

■「悪い」と回答したDr.のコメント
余剰セメントがとれなくて困る。
(← セメント除去タイミングが重要)

硬化時間はいかがでしたか？



■「良い」と回答したDr.のコメント
完全硬化の確認方法がない。特に非透過性修復物では光硬化もあまり望めない。
(←化学重合のみの場合、硬化まで5分間かかる)

光硬化させなければちょっと長めかなと思うが、結局は光で硬化反応を開始させればいい訳で総じて使用感の良い商品だと思う。

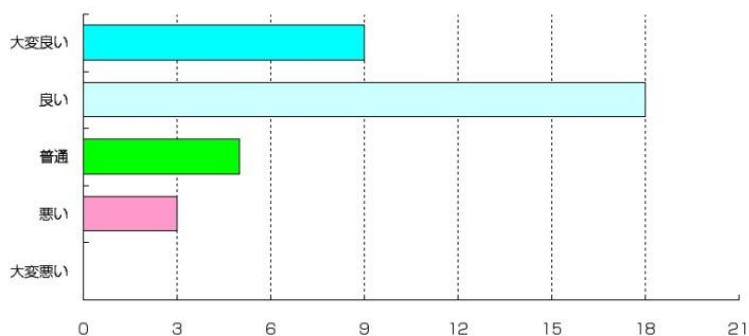
66%のDr.が「大変良い」「良い」、34%が「普通」と回答。ポイントは、光重合と化学重合のタイミングです。

光不透過性の補綴物合着では、光照射により余剰分のみ硬化し内部は未重合状態であるタイミングが存在するため注意が必要です。また光不透過性補綴物の場合、内部のセメントはほぼ100%化学重合に依存するため、硬化するまで一定の時間（5分間）が必要です。

■「普通」と回答したDr.のコメント
1症例でBr合着時、光照射で余剰セメントを硬化させて除去していたところブリッジが浮き上がってしまった。セメント除去のタイミングにもよるのだろうが、光の届かない化学重合の硬化時間がもう少しシャープでもいいのかなと思う。

光を当てない場合の硬化時間はもう少し短くても良いと感じた。

総合評価はいかがでしたか？



■「非常に良い」と回答したDr.のコメント

使い勝手がとても良く、多方面の接着に使えるのがいい。

練りやすく、適度な粘性があり、セットしやすい。他の製品と比較して余剰セメントもとりやすい。Giomerやフッ素徐放性の効果は分からないが、安心感がある。

同等製品ではいままで●●●●だったが、これに替える。臨床的な感覚で恐縮だが、生活歯ではこちらのほうがいいような気がする。刺激が少ない感触。容量も大きいのでかなり割安。

●●社一辺倒できたが、今回の臨床評価で新しいセメントに出会え非常にありがたかった。診療室のセメントはこれに変えた。

正直なところ、松風のセメントは期待しておらず、自費イメージの強い●●社製品を今まで使用してきた。ただ、今回の臨床評価に参加しビューティセム SAの導入を決めた。理由は、臨床的な使用感が変わらず、リーズナブルで保険自費問わず使用できるから。非常に気に入る、スタッフからの評価もよかった。

■「良い」と回答したDr.のコメント

強いにおいなどもなく、操作性も非常に良く、色調もほとんど問題がないことから、試用の評価は高い。しかし、近年の材料全般に思うことだが、本来の目的は前歯部審美的修復の合着なので光で半重合させ余剰を除去するわけだが、内部は未重合なので、特に臼歯部などは押さえながら除去する作業は少々不安を感じる。近年多種多様の材料が開発され、プライマー類も含めると、複雑多様になる一方で、完全硬化までに何かしらの外力を加える作業はあまり気分のいいものではない気がする。

使用しやすい。価格が合えばオートミキシングを導入したい。

今回のハンドミキシングタイプでも非常に使い勝手が良かった。オートミキシングタイプもためしてみても、好感触なら採用したい。

当院の歯科衛生士全員が良いという高い評価。導入しようと思う。

短期使用だが、総合的に優れたセメント。●●●●●●とのコストの比較をおこない導入を検討。

約80%のDr.が「大変良い」「良い」と回答。しかし反面、10%のDr.が「悪い」と回答。

ネガティブな評価結果の裏には、「術後疼痛の発現」や「余剰セメントが除去できなかったケース」があったようです。ただし、**総じて高い評価**（特に操作性/色調/価格）でしたが、光重合と化学重合のタイミングに関しては、ここでも様々な「もっともな」ご意見が聞かれました。

使用感としては悪くない。プライマー処理なし（ポーセレン系以外）でプライマー処理を必要とする同系統製品よりも接着力が下回らない、むしろ上回るのであれば間違いなく今後も使用したい。

接着力よりもS-PRG効果に重点を置いているのであれば使用範囲はやや限られるかもしれないが、予防的な効果の期待が優先するようなケースのメインユースになってくると思う。セメントの場合は長期的な経過をみない最終的な判断が出来ないので、今後の経過をもっとみたいところである。

セメントの評価は、合着後しばらくの経過を見ないと難しい点がある。操作性は大変良い。ただ、少量を使用したい時に、2つのペーストを同量出すのが難しいことがあり、容器を別にする方法もあるのではないと思う。また、余剰セメントを光照射で除去した時に光が当たらない部分（セット物の内部）のセメントがどういう状態になっているかわからないので、どのくらい待たないといけないのか？ちょっと考えながら処置している。いずれにしろ、混和は粉液タイプよりも簡単なので、コストが下がればシェア拡大は間違いない。

■「普通」と回答したDr.のコメント

プライマーを使用しない点と大容量、コストを考えると良い点もあるが、硬化程度は今ひとつといった感があった。2秒程光照射し、余剰セメントを除去する際に、補綴物（メタルクラウン）が浮いてきた症例があった。金属の補綴物の装着には手間がかかるので向いていないかもしれない。

■「悪い」と回答したDr.のコメント

たまたまかもしれないが、有髄歯のクラウンセットに使ったら（テンポラリークラウンでしばらく置いていて異常がなかったもの）、冷水痛、打診痛が出て外すことになったケースがあり、はずすことになった。するとセメントが茶色に変色している所があった。

硬化後の余剰セメントの除去がきわめて困難。症例にもよるが、連冠やブリッジでは使うのがためられる。

ビューティセム SA 臨床評価のまとめ

- ✓ ペースト性状・練和性・臭い/刺激性・操作時間・色調に関しては、Dr、DH双方より高評価。
- ✓ デュアルキュアタイプでは、光不透過性補綴物の内部と余剰部において、セメント硬化率が大きく異なるため、余剰セメント除去の際には、補綴物が浮き上がらないよう十分に注意する必要がある。なお当セメントの場合は、化学重合が完了するまで5分必要。